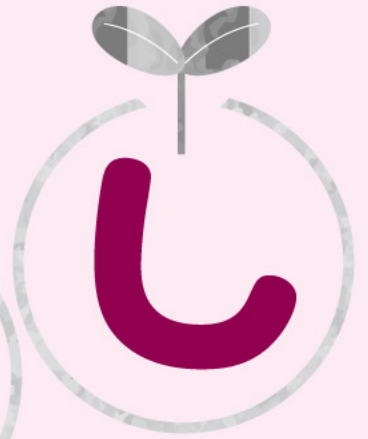


●/人 広報



主な話題

産業用ドローン農業散布実演会
伊達産野菜の無料配布
廃プラ回収作業
種子馬鈴薯防疫検査 その他

7 月号
NO.633



TOPICS

今月の表紙……

産業用ドローン「MG-1」は10リットルの薬剤タンクで1ヘクタールの散布と、レーダーを活用した高度維持機能、精密な噴霧を実現しています。最先端技術を装備し、農薬散布時間の短縮が可能になります。

■ 産業用ドローン農薬散布試験

6月2日(火)、産業用ドローンでの除草剤散布試験を上長和町の水田で行いました。

(有)ツーエイシステムズ、スカイリンク北海道サポートセンターの協力のもと産業用ドローンDJI製「MG-1」での散布とDJI製「T-20」及びエンルート製「AC101」の展示と説明を行い、生産者10名と各関係機関20名が参加しました。

従来のスプレーヤー等での散布時間は40分程度でしたが、産業用ドローンでの散布の結果、64aの圃場の実測等に約15分、自動散布時間4分48秒で準備等含めても20分程度で散布を終了しました。実測は1回目の散布時に登録されるため次回からは15分程度で散布ができるようになります。

(有)ツーエイシステムズでは農薬散布の委託業

務も請け負っていますので、詳しい内容はグリーンセンターまでお問い合わせください。



産業用ドローン「MG-1」

JA伊達市の公式



フェイスブック

Facebook



インスタグラム

Instagram



JA.DATESHI.HOKKAIDO

農業・地域に係る様々な情報を発信していきますのでよろしくお願いいたします！

(担当: 営農指導課)

■ 伊達産野菜の無料配布

6月15日(月)、J A伊達市女性部・青年部・地域貢献委員会では、くみあいマーケット本店にて伊達産野菜の無料配布を行いました。新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けて各イベントの中止や延期している中で、地域の方々へ何かできないかと、企画し共同で実施しました。

女性部・青年部の部長、副部長とJ A職員5名が参加し、くみあいマーケットで1,000円以上お買い上げいただいた方を対象とし、伊達野菜の消費PRも兼ねてキャベツ、レタス、ブロッコリーを合計300個すべて配布しました。



野菜配布のようす

年金友の会



■ 年金友の会ゲートボール大会 組合長杯開催

6月20日(土)、伊達市農協年金友の会では伊達歴史の杜ゲートボール場にてゲートボール大会組合長杯を開催しました。当日は11名が参加し、新型コロナウイルス感染症の影響で開催が1か月程延期されていましたが、心地よくプレーしていました。成績は以下の通りとなっています。

○ゲートボール

優勝 B…加藤 恵一、角田 満、加藤 イツ

大友 末子、東海林 綾子

2位 A…太田 智、平泉 国子、東海林 信雄、堀 智博、篠原 裕治、伊藤 喜枝



はつらつとプレーするようす

■ 廃プラ回収作業

6月18日(木)から19日(金)の2日間、クリーン農業の一環として農業用廃プラスチックの回収作業を行いました。組合員の方々が搬入した塩ビやポリの入ったフレコンバックをフォークリフトで降ろし、重量を計測し回収しました。

今回は、155件の組合員の廃プラが塩ビとポリを合わせて65.1tが回収され、昨年よりも14t多くなりました。回収された廃プラは破碎・熔融処理などを経て再生資源として生まれ変わります。道内の廃プラ排出量は増加傾向にあるため、減プラに努めてクリーン農業の実践を心がけましょう。



廃プラ回収のようす

■ 種子馬鈴薯防疫検査

7月1日(火)、伊達市馬鈴薯採種組合では稀府地区の圃場で農林水産省植物防疫官による防疫検査を受検しました。種子馬鈴薯の防疫検査は、合格しなければ種子馬鈴薯として出荷できないため圃場でウイルス病が疑われる株や黒あざ病など、種いもから伝染する病害が疑われる株の有無を検査し、病害が生産圃場に蔓延するのを未然に防ぐために行われます。

種子馬鈴薯は9月下旬から収穫が始まる予定で、収穫された種子馬鈴薯は10月中旬に選別・袋詰めを行い、市内の馬鈴薯生産者をはじめ道内の各産地へと出荷されます。



共同抜き取りのようす

JA女性部



■ 女性部ホビークラブ雑巾寄贈

6月26日(金)、JA伊達市女性部ホビークラブでは、女性部員の手作り雑巾250枚を伊達市教育委員会へ寄贈しました。

冬場の農閑期などを活用して部員それぞれが1枚ずつ手縫いやミシンを使って丁寧に縫い上げたぞうきんは、市内の小中学校と義務教育学校へ配布され、各学校の環境美化に役立てられます。ホビークラブで作成したぞうきんが学校教育の現場で役立てられ、児童や生徒が使用することに部員たちは喜びを感じていました。



ぞうきん寄贈のようす

JAの家庭雑誌

あなたの元気がわたしの元気

家の光

お申し込み受付中

- 普通月号
税込 **629** 円
- 付録月号
(家計簿付12月号)
税込 **1,027** 円
- 付録月号
(1・4・5・7・9月号)
税込 **922** 円

農と食の総合雑誌

地上

GOOD EARTH

お申し込みはJAへ

- 定価(税込み) / 普通月号
…… **618** 円
- 付録付号(4・11月号)
…… **680** 円

グリーンセンターからのお知らせ

肥料購入早期予約取りまとめ

対象商品は系統肥料全銘柄!

◎申込期日 **8月31日(月)**

◎引取日 **9月30日(水)**

②重点銘柄奨励金（下記重点銘柄を予約の場合、20kg1袋当たり30円の奨励金）				
作物	銘柄			
甜菜	BBS260	S227		
小麦	草252	BB082	DdNP73(追肥)	
牧草	BB007Ca	BB565Ca	BB400Ca	BB565K
Sコーン	BBS380	S380		
野菜	S227	S578	Dds509	DdS507
水稻	472			

- ① 期日内の予約申込書提出にご協力をお願いします。
- ② 自己取り希望の方は、その旨注文書に記入願います。
- ③ 配送・自己取り変更の場合は、変更日程もあわせて4～5日前迄に連絡をお願いします。
- ④ パレット積みをご希望の方は、早めにパレットを農協へ持参願います。
- ⑤ 申込書以外の銘柄・規格を含め不明な点がありましたらご連絡ください。

※お問い合わせは **J A 伊達市グリーンセンター**(TEL:23-6115) 森田、高橋(勇)、品川まで。

伊達市土づくり推進協議会からのお知らせ

伊達市土づくり推進協議会は正組合員(伊達市・登別市・室蘭市)の皆さんが会員です。良質な土づくりで収量向上に向けて取り組みましょう!

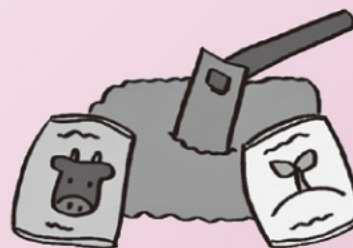
○土壌分析金額

2,000円～2,750円程度

○補助金額(1検体)

伊達市正組合員：1,000円以内

室蘭市・登別市正組合員：500円以内



※お問い合わせは **営農指導課 高橋(孝)** TEL:23-2181 まで。

熊出没注意



6月中旬から昭和新山や洞爺湖町、有珠地区や上長和地区の山沿いで複数の熊の姿や足跡、フンが発見されています。近くに圍場がある方や通行される方は十分に注意を払ってください。

○熊と遭遇しないために

- ・熊の行動が活発な早朝・夕方は、山中に入らない。
- ・熊の出没状況を確認し、危険な場所には近づかない。
- ・鈴や笛、ラジオなど音が出るものを携帯し、熊に自分の存在を知らせる。
- ・必ずグループで行動する。
- ・山菜採りは、周囲を確認し、見通しのきかない場所は特に注意する。
- ・足跡やフンなどを見つけたら、それ以上近づかずに引き返す。

○熊に遭遇してしまったら

- ・熊が遠くにいるときは、静かにその場を立ち去りましょう。
- ・熊と近くで遭遇したときは、クマから目を離さず、持ち物や帽子、衣類などを静かに地面に置いて、熊の注意をそらすなどして、背中を見せずにゆっくり後ずさりして離れましょう。
- ・子熊の近くには必ず母熊がいますので、絶対に子熊に近づいてはいけません。
- ・熊は前足で人間の顔面や頭部を攻撃しますので、最小限のケガで済むように両手で顔や頭をかばってください。
- ・熊の出没情報をお寄せください

○熊の姿や足跡、フンを見つけたとき

伊達警察署……………TEL:22-0110
伊達市環境衛生課……………TEL:82-3245
JA伊達市営農指導課…TEL:23-2181



有害鳥獣駆除支援対策費支給について

新規銃器取得費助成・止め差し弾費助成

対象者 JA伊達市正組合員及びその同居する家族

- 対象条件**
- ①上記に該当する者で新規銃器取得者かつ有害鳥獣駆除と止め差しに協力できる者
 - ②上記に該当する者で有害鳥獣駆除動物を捕獲し、止め差しを行った者が使用した弾費

- 助成金額**
- ①新規銃器取得者は取得金額の1/2または15万円のいずれか少ない方とする
 - ②止め差し弾費は1頭1発限り500円とする

※申請書類等は **営農指導課 TEL:23-2181** までお問い合わせください。



JAグループ北海道では、4月中旬より中止しておりました「国産花き販売会」を、6月5日(金)より感染防止対策に十分配慮した上で、札幌市北農ビル(札幌市中央区北4条西1丁目1番地)で再開いたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントや式典の中止が相次いでおり、国内の花き需要は大幅に減少しています。そこで、JAグループ北海道では「花を贈って応援!みんなのよい花プロジェクト」と題して、「国産花き販売会」の実施により、国内の花き農家を応援しております。販売会は7月末までの毎週金曜日の開催を予定しております。

JAグループ職員のみならず、花が好きな方や花き農家を応援して下さる方、JAグループ北海道を応援して下さる方など、たくさんのお客様にお越しいただいております。引き続き、是非ご自宅にお花を飾り、花き農家を応援しています。



JA北海道信連



令和元年度に、JAバンクの食農教育活動として「親子で学ぼう!あぐりキッチン教室」を全道JAの協力を受け、開催しました。その開催目的は、子どもの農業に対する理解を深め、北海道農業やJA・JAバンクのサポーター層を拡大することにあります。

先ごろ、農協観光の優績JA表彰において、当活動が地域の交流・活性化に寄与したと認められ、地域交流部門の優秀賞を受賞しました。



©よりぞ

JA共済連北海道



令和2年度に道内各市町村の消防本部へ寄贈する救急自動車が決定いたしました。救急自動車の寄贈は、地域社会貢献活動の一環として、昭和50年から毎年取り組んでおり、昨年度までに、延べ206台の救急自動車を道内各地の消防本部へ寄贈しております。

今年度は、上川北部消防事務組合消防本部中川消防支署(中川町)、網走地区消防組合消防本部大空消防署(大空町)、大雪消防組合消防本部美瑛消防署(美瑛町)の3か所となります。今後も行政とJAとの連携を図りながら、交通事故の防止と被害者救済への取り組みを強化してまいります。

ホクレン



ホクレンは、北海道日本ハムファイターズと共同で展開している「北海道農業応援プロジェクト」の一環として、同球団選手と道内生産者が交互にメッセージを送り合う「キャッチボールトーク」動画を制作、同プロジェクトの特設サイトに公開しました。登場しているのは、JA道青協の村田辰徳会長、JA道女性協の青山伸子会長ら生産者と、ファイターズの中島卓也、近藤健介両選手らそれぞれ5人ずつで、新型コロナウイルス対策や農作業、トレーニング内容などについて交互に語り、エールを交換し合いました。



JA北海道厚生連



新型コロナウイルスの影響で一時的に中止しておりましたが、すべての病院・クリニックにて再開しました。

一部でご利用いただけないオプション検査もございますが、感染対策の徹底を図っておりますので安心して受診くださいますようお願いいたします。



ホームページはこちらです。
どうぞご覧ください。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業

耕とう、大地と地域の未来。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>



令和2年度の
編纂の地

▶第3回理事会…令和2年6月27日(土)

- 第1号 クミカン供給限度額の変更について
- 第2号 夏季賞与支給(案)について
- 第3号 組合員への案内・連絡等通信システムについて
- 第4号 2020年版ディスクロージャー誌の開示について
- 第5号 規程及び要領の改廃について
- 第6号 本事務所屋根瓦落下防止緊急修理工事に係る随意契約について
- 第7号 トマト選果機導入について

農産係からのお知らせ

麦乾施設精米業務休日のお知らせ

8月15日(土)は麦乾施設の全業務をお休みさせていただきます。

何卒ご理解の程よろしくお願い致します。

なお、8月の土、日、祝日の精米業務は行っておりませんのでご了承ください。

農産係 TEL:23-2221

麦乾施設 TEL:23-2458

未来を変える。 みんなで作る。

国営緊急農地再編整備事業

「伊達地区」 Vol.34

～無利子貸付制度の活用に向けて 「同意書」の提出をお願いします～

現在、換地に係る希望調査と併せて、無利子貸付制度を伊達地区で活用するための「同意書」の徴集を行っています。

この無利子貸付制度は、全国土地改良事業団体連合会が実施しているもので、JA伊達市を通じて、国営事業に係る農家負担分の6分の5に対して無利子で融資が受けられる制度です。

融資を受けるためには、一定の条件がありますが、伊達地区としては、少しでも農家負担を軽減するために、当該貸付制度を活用したいと考えています。今回の同意書は、伊達地区で当該制度を活用するための申請に必要なもので、工事や制度の活用を強制するものではありません。対象となっている皆さまにおかれましては、同意書の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

◆問い合わせ先

伊達地区国営緊急農地再編整備事業

促進期成会事務局

(伊達市経済環境部農務課農地再編推進室内)

TEL0142-82-3201(直通)



機械センターより

4連休の業務日程

	7月23日(木)	7月24日(金)	7月25日(土)	7月26日(日)
農機	1～2名体制	1～2名体制	1～2名体制	休み
燃料	通常	休み	通常	休み

※少人数となるため事前に予約等お願いします。

機械センター TEL:23-3679 長谷川まで



発行 伊達市農業協同組合(営農生産部編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 TEL0142-23-2181

E-mail kouhou@ja-datashi.or.jp http://www.ja-datashi.or.jp

